

気になるこどもたちの発達の理解と支援 ～コミュニケーション支援を考えるために～

日々の保育・支援の中で「言葉の発達がゆっくりな気がする…」「発音が不明瞭で聞き取ることが難しい」と子どもたちの姿から感じることはありませんか。今回の講座では『ことばがどのように発達していくのか』や『発達に遅れのある子どもとのコミュニケーションの取り方』など、子どもの取り巻く環境・実態に合わせて発達の理解を進めていながら、具体的な支援についても解説していただきます。明日からの保育・支援に役立つ学びの機会にさせていただけたらと思います。



担任保育士

幼児語・擬音って
使っているのかな・・



正しい発音を伝えた
方がいいのかな・・



どんなことに
困っているのかな

講師

言語聴覚士

くらい しげこ

倉井 成子先生

令和6年 11月1日(金)

第1回 幼児期の言葉の問題とコミュニケーション支援

12月6日(金)

第2回 言葉の遅れとコミュニケーション支援

18:15～20:00 (18:00より受付開始)

[場 所] 所沢市役所8階 大会議室

[定 員] 100名 (各園の人数制限はありません)

[参加費] 無料

※1回目と2回目の内容がつながる2回連続講座となっております。

申し込み方法

右のQRコードから電子申請にてお申込みください。



● 電子申請 URL

https://apply.e-tumo.jp/city-tokorozawa-saitama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=79351

● 申込期間 10月7日～10月15日

児童発達支援センター

所沢市立松原学園

埼玉県所沢市中富 1535-1

TEL: 04-2990-3488 FAX: 04-2943-2322

松原学園では障害児やその家族の地域生活を支援し、障害児支援に携わる職員のスキルアップを目的とした「障害児地域生活サポート事業」を実施しています。

■ご紹介

国立障害者リハビリテーションセンターにて ST (言語聴覚士) として、ことばの遅れのあるお子さんへの支援にあたっておられました。その後、九州保健福祉大学や国立障害者リハビリテーションセンターの学院 (養成部門) などで後輩の指導をされ、現在は松原学園や他の通所施設、特別支援学校等で子どもたちと直接関わってくださっています。

■著書

国リハ式<S-S法>言語発達遅滞検査マニュアル 「エスコアール, 1998」
発達障害のある人とのコミュニケーションに役立つコミュニケーションパートナーハンドブック 「エスコアール, 2017」 など